



# としょかんだより

令和6年9月

第4号

牡丹山小学校図書館

が っ に ち か  
**9月17日(火)は**  
 じゅうごや  
**「十五夜」**です！



むかし こよみ がつ がつ あき じき  
 昔の暦では7月から9月が秋でした。この時期は  
 くうき がすんでいるので、つきがとてもきれいにみえます。

なかでも、きゅうれき の がつ にち (今の9月下旬ごろ)  
 まんげつ じゅうごや いちねん つき  
 の満月は「十五夜」とよばれ、一年でいちばんうつくしい月とされています。

- 「暦」は、今で言うカレンダーのようなものです。
- 「十五夜」は「中秋の名月」ともいいます。

『つきのぼうや』 イブ・スパンク・オルセン / 作・絵, 本の番号：つ



よぞらのおつきさまが、ふと下を見ると、なんと、池の中にもおつきさまがいるではありませんか！そこで、おつきさまは「つきのぼうや」をよんで、月をもってきてくれとお願いします。なぜなら、池の中の月と友だちになりたいから。さあ、月をつかまえることができるでしょうか？

『日食・月食のひみつ おいしいお月見』

関口 シュン / 文・絵, 本の番号：440 せ



お月さまや太陽が欠けることをきいたサツキとヨウスケ。くわしく知りたいふたりは、月にくわしいミヅキさんから月食と日食の不思議を教えてくださいますが、なかなか見られるものではないことを知り落ち込みます。すると、秋分の日に最も近い満月（スーパームーン）を観察してみよう！とミヅキさんが提案してくれて…。フルカラー、マンガ仕立てで楽しく学べる本です。

## 『たくさんのお月さま』

ジェームズ・サーバー／作，ルイス・スロボドキン／絵，本の番号：933 さ



王さまは病気になってしまった 11歳のレノア姫のねがい  
をかなえようとしますが、なかなかうまくいきません。  
なぜなら姫のねがいは、「お月さまがほしい」というむち  
やなものだったからです。でも、それを解決したものがいま  
ました。いったいどんな方法を使ったのでしょうか。

## つきみ たの お月見を楽しもう！

今年の十五夜は、すすきをかざっておだんごを用意して、  
お月見をしてみませんか。ちなみに、かぐやひめが月に帰った  
日は、十五夜ですよ。



### つきみ つく 月見だんごの作りかた

ちよつけい やく ぶん  
直径2cmのだんご 約36こ分

- ① だんご粉 (300g)、水 (210cc) を用意する。
- ② ボールにだんご粉を入れ、水をすこしずつ加えて混ぜる。
- ③ パラパラした粉が手につかなくなり、粉っぽさがなくなるまでこねる。  
しっとりした生地になるまでこねるのがこつ！
- ④ 生地を2cmくらいに丸めて、ふっとうしたお湯に入れてゆでる。
- ⑤ だんごがお湯の表面に浮いてきたら、そのまま2～3分ゆででから  
すくって、水を入れたボールにうつす。
- ⑥ 冷めたら、ザルにとって水を切る。
- ⑦ お好みで、あんこやさとうじょう油などをつけていただきます。

### つきみ さんこう ほん お月見の参考になる本

- 『知ろう！遊ぼう！すてきな日本の伝統③』 本の番号：380 し
- 『「和」の行事えほん2 秋と冬の巻』 本の番号：380 た
- 『再発見！くらしのなかの伝統文化⑤』 本の番号：380 さ

